

「スマート農業デジタルトランスフォーメーション人材育成プログラム」について

農業従事者の高齢化・後継者不足に伴い、技術継承や労働力不足の問題が深刻化している中、技術のデータ化と生産の効率化を可能にするスマートデジタル農機等の技術開発と普及の重要性が高まっている。農業経営体ではこのような新技術の活用が求められ、生産者団体等では客観的なデータに基づいた高度な経営判断を支援する人材が、機器メーカーでは新技術の開発を担う人材の育成が急務である。そこで農業DXの動向を把握し、社会・消費者ニーズに合致したデジタル化農業をけん引する人材を養成するため、システム情報学研究科と共同で「スマート農業デジタルトランスフォーメーション人材育成プログラム」を開設する。

【修了要件】

QRコードからプログラムへの履修申請（締め切り：4/10 17:00）を行い、下記の①から③をすべて修得すること。申請には大学のアカウント（ログインID、ログインパスワード、クラウドID）が必要。



農学研究科開講科目

① 「スマートデジタル農場演習」（12月2日－4日）

食資源教育研究センター（加西市）にて2泊3日の集中で実施する。六甲台からバスで移動し、実習費（1,450円/2泊）に加え食費が必要。履修者が確定次第、ガイダンスを実施するので出席のこと。

② 「農業DX演習」（第4Q金曜1限）

※ 上記科目の履修はプログラム登録者を優先します。登録者に対しては教務学生係で①②の履修登録を行います。

※ プログラム未登録者でも上記科目の履修は可能です。①に関しては10月上旬に抽選申込を実施しますので、教務学生係から送られる連絡に注意すること。

システム情報学研究科開講科目

③ 「システム情報学概論1」（前期月曜2限 C1-301 教室）または「システム情報学概論2」（後期水曜2限 C1-301 教室）

※ 「システム情報学概論2」の授業は「システム情報学概論1」の受講を前提に行われるためなるべく「システム情報学概論1」を受講すること。

※ 科目の詳細はシラバスを参照し、各自で履修登録期間中に履修登録すること。

※ 当該科目はシステム情報学研究科の学生も受講する。

【修了認定証】

プログラムを修了した者には、修了認定証を授与する。